

説明会での意見等について

美祢市新秋芳総合支所庁舎等整備の計画変更に関する住民説明会

日 時：令和3年3月30日（火） 午後6時30分から

会 場：秋吉公民館大会議室

参加人数：32人

ご意見・ご質問	応 答
合併推進債を活用したとき、美祢市の負担はいくらになりますか。	合併推進債は、事業費の内の9割を借りることができ、その4割が後年度に地方交付税として国から地方に交付される起債となっている。他に過疎債という更に有利な起債は、事業費の10割を借りることができ、その7割が後年度に地方交付税で交付されるものとなっている。 どちらをどのくらい借りるか確定していないが、仮に合併推進債だけを活用した場合は、事業費の64%を市が負担する必要があるということになる。
借地の駐車場は、地主に戻すという話がありますか。	今のところは、そのような具体的な話はない。
新聞に美祢市は土地の評価額が低いと出ていたが、固定資産税は減りますか。	予算計上している額では、固定資産税全体では、太陽光発電の関係で増えている。
太陽光発電は買い取り価格が下がっていますが、本庁舎は、太陽光パネルを屋根に設置し、電力を賄うことを考えていますか。	本庁舎に太陽光発電を設置するかについては、初期費用が掛かるという点と、それに対する補助金が付くかどうかを検討した結果、数十年先に最初に投資した金額が戻ってくるかもしれないが、補助金が取れるかどうかというところで、採用は見送っている。
令和3年度の1年間は、総合支所等あり方検討とあるがどういう風に検討されるのか。	総合支所、公民館、図書館、保健センターの機能を合わせ持った複合施設をどういう使い方をしていくか、どうすれば市民の活動が広がっていくかを市民の皆さんの意見を聞きながら検討していく期間にしたいと考えている。

ご意見・ご質問	応 答
<p>あり方検討において、住民から出た意見の中で取り入れるべき内容のものが出たとき、その対応を実施設計に取り入れる考えがあるのか。</p>	<p>実施設計には、可能な範囲で意見を反映させる予定としている。</p>
<p>新しい建物ができたらその場所でマルシェをさせていただきたい。秋芳梨だけでなく、他の農産物も売れる場所になるよう検討してほしい。</p>	<p>令和3年度は、6次産業だけでなく1次産業の含め、販売のアドバイザーを登用して販売戦略を立て、売り方の検討をすることとしている。</p> <p>いただいた要望については、担当課と連絡調整をさせてもらいながら可能な限り検討していく。</p>
<p>建物の建設費は、いくらになるのか。</p>	<p>基本設計の事業計画では、この建物の建設工事費は6億6,000万円となっている。できるだけこの金額の範囲内に抑える努力をしていきたいと考えている。</p>
<p>新複合施設の「運営について考える会（仮称）」に携わりたい方を募集するというチラシが配布されていたが、令和3年度に予定している「総合支所等あり方検討」と「考える会（仮称）」はどのような関係にあるのか。</p>	<p>総合支所等あり方検討の中で、皆さんの意見を聞かせていただきながら、施設の運営に関わることも一緒に検討し、庁舎整備に関わっていただきたいということでチラシを配布している。</p>
<p>「考える会（仮称）」はどのような形で設置され、どのような形で募集されるのか。</p> <p>また、設計自体に影響があるようなことまで「考える会」で討論できるなど、具体的な検討内容が決まっているか。</p>	<p>「運営について考える会（仮称）」をどのような形で設置するか、その検討内容等については、今のところ具体的なことは決まっていないが、新しい庁舎の運営や地域のまちづくりなど、一緒に考えていきたいと考えている。</p>